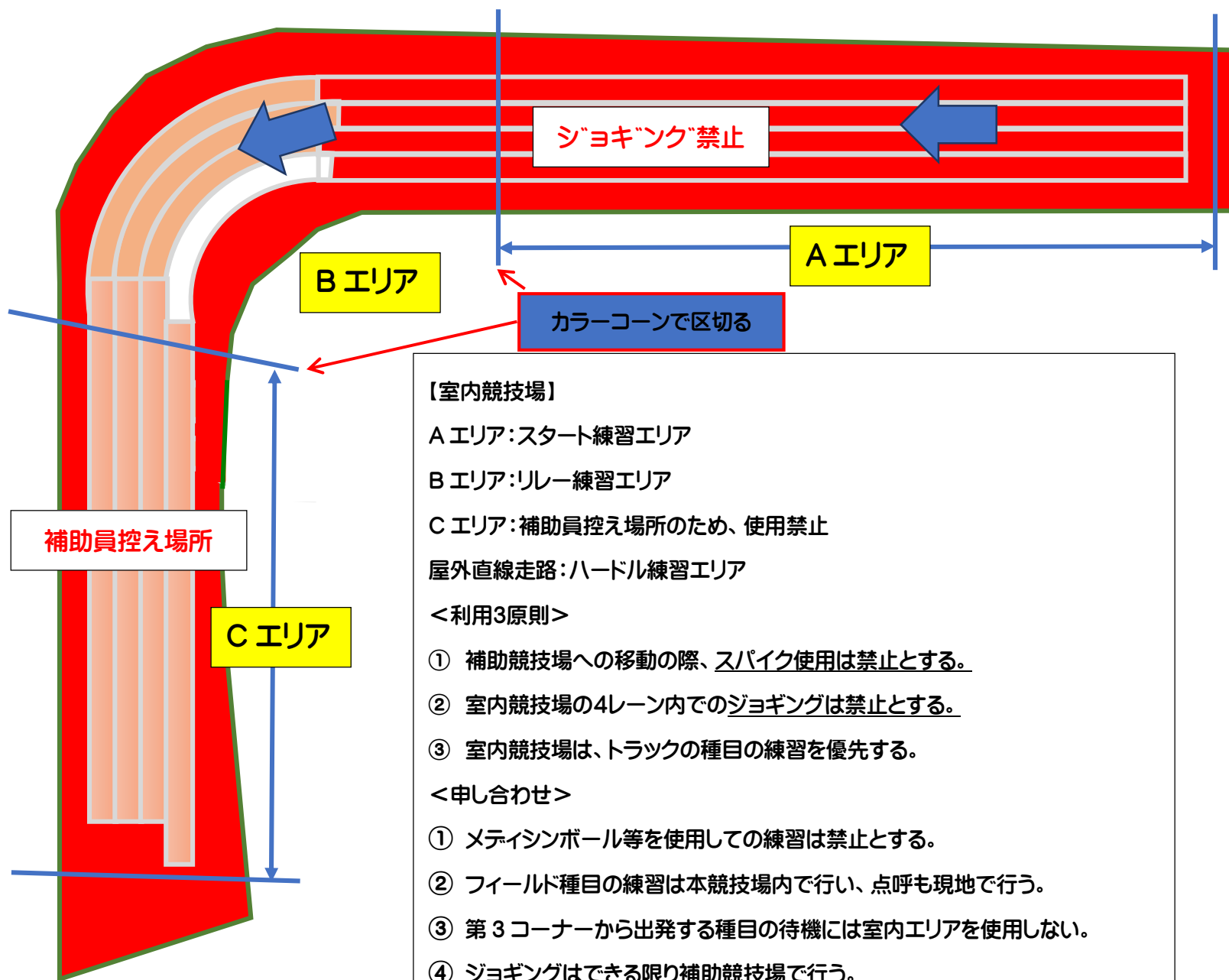


【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



【室内競技場】

A エリア: スタート練習エリア

B エリア: リレー練習エリア

C エリア: 補助員控え場所のため、使用禁止

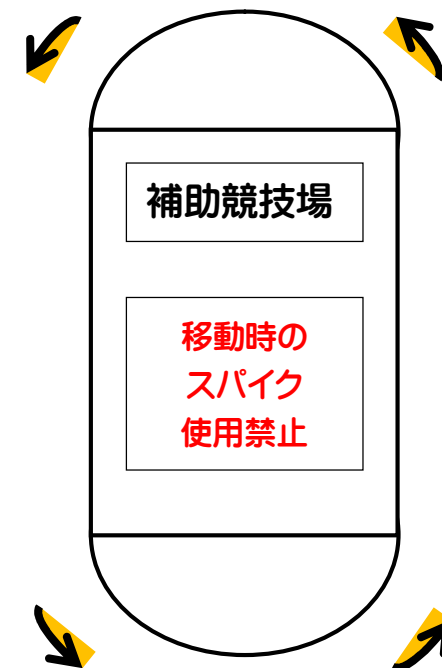
屋外直線走路: ハードル練習エリア

<利用3原則>

- ① 補助競技場への移動の際、スパイク使用は禁止とする。
- ② 室内競技場の4レーン内でのジョギングは禁止とする。
- ③ 室内競技場は、トラックの種目の練習を優先する。

<申し合わせ>

- ① メティシンボール等を使用しての練習は禁止とする。
- ② フィールド種目の練習は本競技場内で行い、点呼も現地で行う。
- ③ 第3コーナーから出発する種目の待機には室内エリアを使用しない。
- ④ ジョギングはできる限り補助競技場で行う。



【補助競技場】

1~3レーン: 周回練習のみ

4~6レーン(直線): スタート練習

4~6レーン(バック): リレー練習

※ただし、安全に留意して行うこと